

風を感じて No. 324 R3. 6月

今年もまた梅雨の季節を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

編集 原 誠一 文
6/4 歳 0968-26-4339
info@hara-neujyo.com

①... 今年は全国的に梅雨入りが早く、例年より3週間も早くに所が多いようです。熊本県では、梅雨入りした途端に大雨続きで、県内のあちらこちらで警報が出るほどでした。週間天気予報で、来る日も来る日も雨のマークが続いているのを見ながら、「麦を収穫する時に、なって、どうして...」と、大変(心配)しています。ハタカ麦は、刈り取り時期を迎えていたのですが、長雨に遭わないよう、梅雨入り前の数日間刈ってしまいました。右の写真のように、きれいな実を収穫できました。



次はもち麦です。梅雨入り後、雨が2~3日降らなかつた時に、刈ることができて良かったです。小麦を刈るころには、晴れる日が多くなってきたので、中力、強力、薄力の順に刈っています。お陰様で、すべての麦を収穫することができました。

上の写真のように、コンバイン2台で刈っていきまので、一日にたくさん刈ることができま。

“梅雨の走り”で梅雨入り前に雨が降ることは覚悟していましたが、早々に梅雨入りし、大雨が続いた時には、どうなることかと、とても(心配)していましたが、こうして、全面積を無事に刈り終え、本当にホッとしています。昨年は不作でしたが、今年は収量も多く、実も美しいので、大変嬉しく思っています。

② 水出し麦茶 ができました。我が家のハタカ麦で作った麦茶です。水にティーパックを入れ、ひと晩冷蔵庫に入れておけば翌朝麦茶のでき上り。とてもお手軽です。お急ぎの時は、水の量を減らせば短時間でできま。麦茶はカインゼロ、というのも嬉しいですね。(1袋12パック入り=600円税別) どうぞお試し下さい

今月末から田植えが始まっています。稲の苗作りが始まっています。もみ種を、苗箱に播く前に、もみ種の選別作業(塩水選)と、浸せき(約3日間水につけて芽が出やすくする)が必要で、種を播いた苗箱を床に据える日を決め(今年は5/22でした)、そこから逆算して、塩水選等の作業日程を決めています。ここまでの作業は、息子と主人の二人で行いまが、苗箱を床に据える



作業は、重労働で、箱数もかなり多いので、我が家だけではとても大変です。そこで毎年、たくさんの方に手伝ってもらっています。据える日には決めていても、雨が降ったら、作業できませんので、麦刈りの時と同様に、週間天気予報を見ながらハラハラしていましたが、お陰様でこの日は、時々晴れ間があり、しかも暑くもなく、絶好の日和となりました。

手伝って頂いてお陰で、2ヶ所の田んぼに、たくさん苗箱を据えることができました。ありがたうございました。中2と小6の孫も黙々と頑張れ、頼もしく感じました。5才と3才の孫は虫とりで夢中でかわいかったです。

25日ほどかけて、苗を育ていき、今月26日ごろからいよいよ田植えが始まっています。麦を刈り終えたばかりですが、耕耘、あぜ草切り、伏かき、田植え...と、作業が目白押しです。80数枚の田んぼの田植えを終えるのは、大変ではありまが、秋の豊作を願い、健康に留意して頑張っていきたいと思いま。



女優のミムラエ(今は美村里江に改名されているようです)は、6月生まれの方です。生まれ月をもって好きになるために、と考えられた結果、“素敵傘・通気性の良い服・絶対浸水しないクフ”という三種の神器にたどり着いた、とおっしゃっています。気分を暗れやかたしてくる素敵なお考えだと思いま。毎日暗いニュースばかりで気が滅入りそうになる中、考え次第で気分を暗れやかたすることができることを教わりました。大いに見習いたいものであ。

